

「セカイをもっと面白く」 「教育を通して人の自信を育み、自分のことを 好きだと言える人が溢れるセカイをつくる」

2005年11月1日、東和商事株式会社 教育事業部は生まれました。当時社会人2年目25歳だった私は父の会社に戻り、新たな事業をスタートさせることとなりました。

縁あって教育事業を立ち上げることとなりましたが当時の自分にあったのは「新規事業を成功させたい」「塾に通うことが楽しいと思ってもらえる教室をつくりたい」という想いだけでした。

ましてや「この社会の教育を改革をしよう！」「もっと理想の教育を提供しよう」という志はありませんでした。

がむしゃらに走り抜け、立ち上げた教室です。周りからみたら若くして事業を起こし、上手くいっているように見えたかもしれませんが、講師や職員の相次ぐ退職、生徒の退会など理想とはかけ離れた現実には直面していました。

「どうすれば喜んでもらえる教育を提供できるのか」

「私が本当に提供したいことは何なのか」

何度も、何度も、考え直しました。

私はもともと自信がある人ではありません。誰かと比較をして落ち込んだり、いつも人の目が気になる。誰かと自分を比較しないと自分の存在価値を見出せない。自分を認められなかったのだと思います。



人生を振り返ると「受験の失敗」というものがありました。受験を通じて大きな成功体験を得ることができなかった。自信を紐解いていくと、成功体験と自信形成は大きな関わりがあることを知りました。

だからこそ、子供たちには大きな成功体験を手にしてほしい。自分のことが大好きです！といえる人になってほしいという願いが溢れでてきました。

この気づきこそが

「私たちとの出会いと教育を通して子供たちの自信を育む」「塾に通うことが楽しいと思える安心安全空間をつくる」という現在の教育事業部の志であり、目的となりました。

日本人の自己概念は国際的に見ても高い水準とはいえません。どんな人にも挑戦し、自分の可能性を大きく追求して行ってほしいのです。若い子供たちは更なる可能性に溢れています。

自信は色々な場面で育まれますが、良質な教育と自信には相関関係があります。良質な教育を提供し、教育で成功体験を積み重ね、一人一人が自信をもち、前向きに挑戦できる人を一人でも増やしていきたい。

私はどんな状況も前向きに挑戦できる人で溢れてた社会に憧れがあります。そんな社会になるように、まずは教育という土台から変革を興せる組織にしたい。

私たちが生まれ育ったこの地、この国をさらに良い国に、更に良い未来にしていくために教育という土台から変革をし続け、良い未来を作っていく。

それが東和商事株式会社 教育事業部に込めた願いです。



東和商事株式会社

<http://towa-syouji.com>

〒601-8213 京都市南区久世中久世町4-2-5

TEL 075-934-7300